



2026年 7 月 15 日

各 位

会 社 名 グ ロ ー ビ ン グ 株 式 会 社
代 表 者 名 代表取締役社長 CEO 田 中 耕 平
(コード番号：277A 東証プライム市場)
問 合 せ 先 CFO 上 級 執 行 役 員 建 林 秀 明
TEL. 03-5454-0805

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2026年 5 月 31 日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて、下記のとおり決議しましたのでお知らせいたします。

1. 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2026 年 1 月 14 日公表)	前期実績 (2025 年 5 月期)
基準日	2026 年 5 月 31 日	2026 年 5 月 31 日	2025 年 5 月 31 日
1 株当たり配当金	16 円 10 銭	15 円 00 銭	00 円 00 銭
配当金総額	459 百万円	—	—
効力発生日	2026 年 8 月 13 日	—	—
配当原資	利益剰余金	—	—

2. 理由

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題の一つとして認識しております。一方で、持続的な成長および中長期的な企業価値向上を実現するためには、人的資本への投資、AI 事業における開発投資、テクノロジー基盤の強化、M&A 等の成長投資を継続的に実施していくことが重要であると考えております。

当社はこれまで、“Growth Infrastructure”として、コンサルティングと AI を融合した事業基盤の拡大を優先し、成長投資を中心とした経営を行ってまいりましたが、AI 事業を起点とした共同開発型 JI コンсалティングの拡大等により、収益基盤の強化および収益構造の質的向上が進展しております。

このような状況を踏まえ、当社は、成長投資・財務健全性・株主還元のバランスを重視したキャピタルアロケーションを推進する方針のもと、株主還元の充実を図ってまいります。具体的には、年間 2 回の配当を実施し、年間配当性向 30%程度を目安として、業績拡大を通じた累進的な配当の実現を目指してまいります。

なお、今期につきましては、下期配当として配当性向 15%を基準に、1 株当たり 16 円 10 銭の期末配当を実施することといたしました。

また、株主還元を実施する一方で、その他の資金につきましては、AI 事業における開発投資、M&A、機動的な自己株式取得等、中長期的な企業価値向上に向けた成長投資に活用していく方針であります。

3. 2027 年 5 月期配当予想

	1 株あたり配当金（円）		
基準日	第 2 四半期末	期 末	合 計
当期実績 (2026 年 5 月期)	00 円 00 銭	16 円 10 銭	16 円 10 銭
今回予想 (2027 年 5 月期)	14 円 20 銭	21 円 40 銭	35 円 60 銭

＊上記配当予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性 があります。

以上